



もっと知りたい
ちっごの課題

常任委員会報告

松原小学校区 学童保育所増築

提出された議案を
くわしく審査!

総務文教委員会

委員会では、条例制定・改正3件、補正予算1件を審査し、すべて全員賛成で可決した。

マイナンバー制度導入に関する条例制定(2件)及び関連する補正予算については、周知、利用、セキュリティ等についての議論があった。

問 マイナンバー制度の市民への周知は。

答 本年5月号以降の「広報ちっご」連載をはじめ、あらゆる機会を利用して周知している。

問 市独自のマイナンバー利用基準は。

答 国に準じるが、市民の利便性、行政手続効率化を目的に順次進めていくことを考えている。

問 マイナンバー制度対応電算システムのセキュリティ対策は。

により、次年度から2学期開始時期を8月25日とする方向ですめる。

次年度より2学期開始時期を検討

一般会計補正予算では、学校エアコン関連予算や定住促進の議論があった。

問 小中学校エアコン設置に伴う夏休みの対応は。

答 夏場の学習環境改善



マイナンバー通知カード

建設経済委員会

委員会では、一般会計補正予算1件、下水道事業特別会計補正予算1件、水道事業剰余金の処分、公共下水道施設の利用に関するみやま市との協議について審査し、全議案とも全員賛成で可決した。

交付金事業見直しで下水道工事費を増額補正

下水道事業特別会計補正予算は、今年度から国の交付金事業の見直し(※)が行われ、効果促進事業(1日当たり2㎡以下の汚水が流れる枝線排水管の一部工事)が交付金の対象外となり、工事請負費に5510万円の不足が生じ増額するも

問 2㎡以下の汚水が流れる枝線排水管はどれくらいあるのか。

答 3工区分がその対象で地区によって異なるが25%から35%程度。

要だ。今の段階で値下げという方向性は検討していない。

※今年4月9日付けで社会資本総合整備交付金交付要綱が改正され、効果促進事業については交付金による支援対象から外れた。

水道料金の値下げは

水道事業剰余金の処分については、平成26年度末未処分利益剰余金のうち減積積立金に3000万円、建設改良積立金に2億円積立て、翌年度繰利益剰余金を1794万円とするもの。

問 利用料金の値下げは考えているのか。

答 耐震不足の北牟田配水場の改修や30年以上経った200mm以上の基幹配水管は鉄管が多く、錆びて配水能力も低下し、漏水もする。有収率も低下しているので更新計画を立てている。老朽管の更新に莫大な費用がかかり、経営を維持するためには現在の水道料金は必



老朽管更新に伴う新管敷設

厚生委員会

委員会では、一般会計補正予算1件、国民健康保険特別会計補正予算1件、介護保険特別会計補正予算1件を審査し、すべて全員賛成にて原案可決した。

衛生センターの改修方法を検討

高江にある衛生センター(し尿処理場)の運営に要する経費は509万円の増額補正。県エネルギー利用モデル構築促進事業を活用し、老朽化している同センターの改修方法を検討するもの。

問 今回検討するバイオガス発電の他にどのような汚水処理方法があるか。

答 一つは、現在の「標準脱窒素処理+下水放流方法」二つめは「直接脱水+希釈下水放流方法」三つめが今回検討する「し尿・浄化槽汚泥に生ごみを入れてメタン発酵処理する方法」である。費用対効果を精査する必要があるため、この三つの方法で比較検討し、市としてどの処理方法が一番効果的か検討したい。



老朽化が進む衛生センター

松原小学校区学童保育所増築へ

学童保育事業に要する経費は、入所児童が増加している松原小学校区学童保育所の増築工事を行うもの。新たに35人分の保育スペースの確保を行い、合わせて75人分の保育面積を確保するもの。

問 今回の増築は、余裕を見込んでの改築か。現状は。

答 4月1日の入所児童が62人。今年度入所状況から見れば、一定の余裕がある。

戸籍住民基本台帳費は、個人番号カード等への住所変更等記載のためのプリンター購入費。

問 国の制度なので、国の財源で支出すべきでは。

答 現在は国の補助対象とはなっていない。



増築される松原小学校区学童保育所